

2012
1/1
新春
特別号

情熱・対話・行動！ さわやかな西京づくり

京都市会議員

田中あきひで ニュースレター

発行者 田中 あきひで
発行責任者 稲生 茂一

年頭のご挨拶

新年を迎えますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は格別のご支援の中で二期目の当選をかざらせていただきました。心より御礼申し上げます。

平成23年は、東日本大震災や大型台風等、自然災害の前では無力であると改めて思い知られた一年でした。そこへ原子力の問題が加わり、日本にとって大きな節目の年になったと思います。

京都市政においては、門川市政の4年間を検証する年でした。大変厳しい財政状況の中で、事業の見直しや徹底した行財政改革に努め、22年度決算において3年ぶりに7億円の黒字を確保、また、市バス・地下鉄事業、上下水道事業を含む連結

実質赤字についても、192億円の赤字額が6億円までに縮減される等、一定の成果が上がっていると評価されると思います。

今後は景気回復の遅れに伴う市税収入の減少や自主財源の確保、社会福祉関係経費の増加等にどのように対応するか、門川市長の更なるリーダーシップが期待されます。私も、最大会派自由民主党市会議員団の幹事団の一人として、門川市長を支え、京都市政の発展、西京区の安全・安心の街づくりに全力で取り組んで参ります。今後共のご指導とご支援をお願いし、新春のご挨拶とさせていただきます。

京都市会議員 田中あきひで



年頭のご挨拶

新年おめでとうございます。常日頃のご指導に心から御礼申し上げます。

田中あきひで先生にお力添えをいただきながら、京都市長として4度目の新年を迎えるました。この間、厳しい財政状況の中でしたが、果敢に財政改革に取り組み、最大30億円あった市の財政赤字を7億円の黒字に転換することができました。また、嵐山における無電柱化や阪急電車の立体交差化、京都第二外環状道路の整備などにも力を注いで参りました。市民の皆様に大変ご迷惑をおかけしている水道管の老朽化問題についても、洛西地域において、2年間で集中的に更新工事を進めて参ります。

これからも、「京都に住んでよかった」と心から実感いただけるまちづくりを全力で進めて参りますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

本年は辰年、昇り龍のように飛躍する一年にして参りましょう!



京都市長 門川大作



くらし環境委員会視察報告

平成23年8月22日（月）～24日（水）

北海道庁の省エネルギー・新エネルギーの取組について、札幌市の新エネルギー導入の概要とこれまでの成果、また、円山動物園及びモエレ沼公園における新エネルギー導入の取組、千歳文化市民セ

ンターの運営形態や年間経費等について、視察を行って参りました。



福島第一原子力発電所の事故をうけて、各自治体でエネルギー対策について活発に議論が行われ、原子力に依存しない再生可能エネルギーの拡大が進められています。京都市においても、太陽光発電や木質ペレットの普及を進めています。

札幌市では、札幌ドームにおいて常用発電設備としてコージェネレーションシステム（天然ガスを燃焼させ発電を行うと同時に、その際に発生する排気ガスや冷却水から熱エネルギーを回収するシステム）や、モエレ沼公園での雪氷熱エネルギーの有効利用（敷地内の雪を貯雪庫に蓄え、6月～9月の間雪から得られる冷水を使って冷房するシステム）等があります。

京都市でも再生可能エネルギーの地産地消を推進するとともに、交通の最適化や省エネ活動の促進を目指す「スマートコミュニティ構築」の検討を進めています。これをもとに、最先端の「創エネ」「畜エネ」「省エネ」技術の導入によるエネルギーの効率的な活用を中心とした実証実験を実施していきます。



札幌ドーム コージェネレーションシステム



モエレ沼公園 雪氷熱エネルギー利用システム

自民党市会議員団他都市調査

平成23年12月13日（火）～15日（木）

- | | |
|------|---|
| 北九州市 | ・カンボジアの浄水場設計受注・電動自転車の公用車化・「エコ修学旅行」の誘致 |
| 大分県 | ・学習支援新システム・在宅勤務制度・県庁ワークセンター |
| 熊本市 | ・熊本駅周辺地域の整備 |
| 熊本県 | ・養護施設出身学生への生活費貸与制度・路線バスや路面電車等の子ども運賃の無料化 |

以上の項目について実地視察に行って参りました。

特に、北九州市において、全国で初めて公民が一体となって「北九州市海外水ビジネス推進協議会」を発足させ、カンボジアの浄水場建設の基本設計を見直す事業を受注した「海外水ビジネス」は、参考になるものでした。

京都市においても、友好都市提携を行っている中国・西安市との「陝西省水環境整備事業」に係る研修や、独立行政法人国際協力機構（JICA）の「JICA 草の根技術協力事業」として水環境改善に向けた協力事業を実施してきました。しかし、国内の人口減少に伴う給水収入

が減る中、発展途上国での水道運営、民間企業と共同で浄水場建設や配水管の敷設等、「海外水ビジネス」に多くの自治体が参入を目指しすでに活動を始めています。京都市も、市民にメリットを説明し、理解を得ながら、海外展開をすすめてもいいのではないかと思います。

また、「見る」修学旅行から「体験し学ぶ」修学旅行を目指す「エコ修学旅行」も、過去の公害を克服し環境モデル都市として認定された北九州市ならではの取り組みとして、興味深いものでした。

同じ環境モデル都市の京都は、神社仏閣も多く山紫水明で観光資源に大変恵まれてはおりますが、本市においても「体験し学ぶ修学旅行」を観光施策の一つとして考えていかなければならないと思います。



衆議院京都府第四選挙区支部長に 田中英之市議 決定



京都市會議員
自民党京都府第四選挙区支部長（衆議院）
田中英之

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

常日頃より田中あきひで先生の諸活動を力強くお支えいただいている皆様におかれまして、輝かしい新春をお健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

私は現在、京都市会では田中あきひで先生の同志として活動させていただいておりますが、昨年6月に次期衆議院選挙の自民党公認候補に選ばれている身でもあります。田中あきひで先生はじめ第四選挙区内の同志議員のお支えのもとに国政に挑戦させていただく所存でございますので、後援会の皆様には田中あきひで先生同様に、私にもご支援を賜りますことをお願いいたしますと、年頭のご挨拶といたします。

後援会今後の行事予定

○伊勢神宮初詣とモクモクファーム

日 時： 平成 24 年 1 月 15 日（日）

会費： 6,000 円 (和定食・缶ビール付き)

多数のご参加を、
お待ち申し上げます。
尚、お問い合わせは
・田中あきひで事務所まで。

田中あきひでを囲む会

日 時： 平成 24 年 2 月 12 日（日）

開宴 18:00

会場：京都リーガロイヤルホテル

会費：7,000円

祇園花月観劇会



日 時： 平成 24 年 3 月 18 日（日） 夕刻

会費：3,500円